

令和7年度 病院構造改革推進方策実施計画概要

令和7年5月
病院局

1. 目次

1	目次	1
2	令和7年度実施計画の概要	2
	(参考) 前年度(令和6年度)計画からの変更点等	3
	(参考) 計画目標(定量)の設定状況について	6

2. 令和7年度実施計画の概要（令和6年度からの主な変更点）

- ① 各年度の状況変化を適切に反映するため、令和6年度実施計画の記載内容から一部変更を行った。（主なものをP3～6に記載）
- ② 外来・入院患者数や、手術件数等の計画目標（定量）は、対象診療科の医師数の減などやむを得ない場合を除き、厳しい経営状況への対応と実現性の両立が可能な範囲を見極めつつ、令和6年度の実績見込み値（もしくは令和4～6年平均値）以上の計画目標を設定した。（P6～10）
- ③ 「3 収支構造の最適化(1)抜本的な経営改革に係る取組（資料4_P21）」では、「兵庫県立病院経営対策委員会」及び「兵庫県立粒子線医療センターのあり方検討委員会」からの提言を踏まえ、第5次病院構造改革推進方策の改定と同様に見直しを行った。（P4）
- ④ 「兵庫県立病院経営対策委員会」で検討した収支改善策を反映した「病院事業全体の経常損益」及び「各病院の経常損益」を計画目標として設定し、新たに「収支改善策の実施状況」を活動指標として設定した（資料4_P21～22及びP33以降の各病院の取組・指標の該当箇所）。
病院構造改革委員会での実施計画の点検・評価時に、計画目標の達成状況とともに、活動指標である「収支改善策の実施状況」（実績）の確認・検証を実施する。

(参考) 前年度 (R6年度) 計画からの主な変更点等

└─ 資料4のページです(以下同様)

1 医療の質の更なる向上-(1)臨床研究 (P12)

変更箇所	変更内容	変更理由
取組内容	はりま姫路総合医療センターの連携先から「獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構」を削除	機関の閉鎖 (R7.3.31) に伴い削除

1 医療の質の更なる向上-(2)機能分化・連携強化 (P13)

変更箇所	変更内容	変更理由
活動指標	(令和6年度実施計画 変更前) ・遠隔医療推進意見交換会の開催回数 (回) ↓ (令和7年度実施計画 変更後) ・遠隔放射線画像診断システムの利用件数 (件) ※関連する計画目標 ICTを活用した地域医療ネットワークシステムへの参画等(略)また、今後、人口減少などで需要増が見込まれる遠隔医療について、県立病院における取組の現状・課題を共有し、推進策等を議論する。	県立病院における遠隔医療の取組の現状を、より具体的に示すため

※ 2 変革する医療への的確な対応-(3)病院DXの戦略的展開での活動指標〔再掲〕も同様に変更

(参考) 前年度 (R6年度) 計画からの主な変更点等

3 収支構造の最適化-(1)抜本的な経営改革に係る取組 (P21)

変更箇所	変更内容	変更理由
取組内容 計画目標	以下のとおり変更	「兵庫県立病院経営対策委員会」、「兵庫県立粒子線医療センターのあり方検討委員会」の報告を受けて変更
活動指標	「収支改善策の実施状況（百万円）」を追加	

令和6年度実施計画 変更前

(取組内容)

- ・推進方策期間中の経常黒字化が困難と見込まれる病院の抜本的な経営改善方策を検討・実施する。
- ・特に粒子線医療センターは、外部有識者含む検討会を早期に立上げ、経常赤字の解消に向けた今後のあり方を検討し、具体策に着手する。

(計画目標)

- ・専門的見地から有識者の意見を受け、更なる経営改善策に取り組む他、粒子線医療センターについては今後のあり方を検討するため、外部委員会を設置する。



令和7年度実施計画 変更後

(取組内容)

- ・外部有識者からなる「県立病院経営対策委員会」で検討した、病棟の一時休止、新病院の段階的オープン、職員配置の適正化等の収支改善策を着実に実施する。
- ・粒子線医療センターは、「粒子線医療センターのあり方検討委員会」からの提言を踏まえ、施設の保守契約期限である令和9年度末までの現地施設での治療停止に向け、県民への粒子線治療機会を確保するための方策を検討する。

(計画目標)

- ・「県立病院経営対策委員会」で検討した収支改善策を着実に実施するとともに、「粒子線医療センターのあり方検討委員会」からの提言を踏まえ、令和9年度末までの現地施設での治療停止に向け、県民への粒子線治療機会を確保するための方策について検討を進める。

(参考) 前年度 (R6年度) 計画からの主な変更点等

4 運営基盤の強化-(1)医師・看護師等の県立病院を支える医療人材の確保・育成 (P26)

変更箇所	変更内容	変更理由
計画目標	(令和6年度実施計画 変更前) 専門的見地から有識者の意見を受け、県立病院職員のコンプライアンス強化に取り組む。 ↓ (令和7年度実施計画 変更後) 「<u>県立病院コンプライアンス指針</u>」に基づき、<u>コンプライアンス意識向上に努める。</u>	令和6年度に開催した「兵庫県病院局コンプライアンス委員会」の結果を受けて変更

4 運営基盤の強化-(3)患者満足度の向上 (P29)

変更箇所	変更内容	変更理由
計画目標	患者満足度調査の実施について記載	隔年実施 (令和7年度実施) のため記載を変更

・各病院の取組・指標についても、状況に合わせて更新を実施 (P33～)

（参考）計画目標（定量）の設定状況について

1. 医療の質の更なる向上（1）診療機能の高度化

・がん医療（P2）

計画目標（定量）	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
院内がん登録数（件）	11,315	11,797	11,488	▲ 309	乳腺外科医師の減 (R7.4～1名減、 R7.8～1名減（予定）)
がん手術総件数（延件）	6,977	7,538	7,407	▲ 131	
化学療法延患者数（延人）	39,925	28,730	28,634	▲ 96	
放射線治療延患者数（延人）	25,933	26,469	27,814	1,345	
緩和ケアチーム新規介入患者数（延人）	1,117	1,210	1,210	0	
カンサーボード実施回数（回）	580	580	600	20	
がん相談総件数（延件）	7,011	5,788	6,010	222	

・循環器疾患医療（P4）

計画目標（定量）	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
経皮的冠動脈インターベンション（PCI）実施件数（延件）	1,130	1,153	1,155	2	
虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数（延件）	115	120	120	0	
脳動脈瘤クリッピング術実施件数（延件）	69	53	67	14	
脳動脈瘤コイル塞栓術実施件数（延件）	87	106	119	13	
t-PAによる血栓溶解法実施件数（延件）	103	68	77	9	
脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療法等）実施件数（延件）	203	185	242	57	

・糖尿病医療（P5）

計画目標（定量）	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
糖尿病新規入院患者数（延人）	686	680	711	31	
糖尿病教育入院の実患者数（延人）	482	438	466	28	

(参考) 計画目標 (定量) の設定状況について

・精神医療 (P6)

計画目標 (定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
新規入院患者数 (精神) (延人)	1,379	1,420	1,539	119	

・救急・災害医療 (P7)

計画目標 (定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
救急車搬送患者数 (人)	35,950	37,096	37,443	347	
うち重篤患者数 (高度救命救急センター及び救命救急センター) (人)	6,007	5,904	5,917	13	

・小児・周産期医療 (P8)

計画目標 (定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
小児の救急車搬送患者数(人)	7,189	7,814	7,887	73	
ハイリスク妊婦受入人数(人)	627	595	602	7	
母胎搬送受入人数 (人)	286	255	251	▲ 4	出生数の減少を反映
2,500g未満の新生児実入院患者数(人)	593	560	592	32	
新生児の搬送受入総数(人)	325	293	317	24	

・へき地医療 (P9)

計画目標 (定量)	R6計画	R6見込	R7計画	増減	減の要因
へき地医療機関への医師派遣日数(日)	124	127	126	▲ 1	R4～R6平均値 (丹波)

・臨床研究 (P12)

計画目標 (定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
受託研究の件数 (延件)	575	559	606	47	
治験の件数 (延件)	209	219	221	2	

(参考) 計画目標(定量)の設定状況について

1. 医療の質の更なる向上(2) 機能分化・連携強化(P13)

計画目標(定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
紹介率(%)	-	81.0	81.2	0.2	
逆紹介率(%)	-	92.7	93.2	0.5	

1. 医療の質の更なる向上(3) 診療の効率化と安全な医療の両立(P15)

計画目標(定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)	減の要因
クリニカルパス適用率(%)	-	56.3	58.4	2.1	R4~R6平均(84.2%)以上
PFMアセスメント率(%)	-	88.7	87.5	▲ 1.2	

（参考）計画目標（定量）の設定状況について

3. 収支構造の最適化（１）抜本的な経営改革に係る取組

計画目標（定量）	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)
経常損益（百万円）	▲ 4, 807	▲ 12, 858	▲ 8, 392	4, 466
経常収支比率（％）	97. 2	92. 9	95. 5	2. 6
医業収支比率（％）	85. 9	82. 8	83. 8	1. 0
（参考）修正医業収支比率（％）	84. 2	80. 1	82. 1	2. 0
病床稼働率（％）	83. 2	82. 1	87. 1	5. 0
1日あたり入院患者数（人）	3, 275	3, 228	3, 351	123
1日あたり外来患者数（人）	7, 121	7, 055	7, 370	315
入院単価（円）	84, 503	83, 195	84, 208	1, 013
外来単価（円）	23, 765	24, 704	24, 997	293
給与費比率（％）	56. 8	61. 2	59. 8	▲ 1. 4
材料費比率（％）	33. 9	35. 2	34. 7	▲ 0. 5
うち薬品費比率（％）	19. 4	20. 8	20. 5	▲ 0. 3
うち診療材料費比率（％）	13. 9	13. 7	13. 6	▲ 0. 1
経費比率（％）	19. 5	19. 9	19. 1	▲ 0. 8
未収金の新規発生率（％）	0. 04	0. 07	0. 06	▲ 0. 0
後発医薬品数量シェア（％）	90%以上	96. 0	96%以上	0
バイオシミラー数量80%以上シェアの成分数の割合（％）	56. 3%以上	58. 8	60%以上	1. 2

3. 収支構造の最適化（２）適正な設備投資・施設管理

計画目標（定量）	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)
高額医療機器調達額の削減率（対予算比）（％）	94. 0	90. 2	93. 0	2. 8
一括保守契約による高額医療機器の保守費用削減率（％）	23. 9	24. 0	24. 7	0. 7

(参考) 計画目標(定量)の設定状況について

4. 収支構造の最適化(1) 医師・看護師等の県立病院を支える医療人材の確保・育成

計画目標(定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)
臨床研修医採用数(人)	75	75	75	0
専攻医新規採用数(人)	97	105	98	▲ 7
看護師新規採用者数(人)	450	466	320	▲ 146

4. 収支構造の最適化(2) 医師・看護師等の県立病院を支える医療人材の確保・育成

計画目標(定量)	R6計画	R6見込(A)	R7計画(B)	増減(B-A)
時間外労働が年960時間を超える 医師(%)	4.4	5.2	4.0	▲ 1.2